



高山西ロータリークラブ

No. 2330 例会 平成 25 年 11 月 29 日

米山奨学委員会

# 例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988  
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 山下 明
- 幹事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士



野戸 守

## <会長の時間>

「飛騨の方言（飛騨弁こつて）」  
はじめに

4~5年前にスタッフと越前大野・永平寺の方に旅行した時、昼食を取ったお店が“かいど”という名前にびっくりしました。“かいど”は屋外を表わず飛騨弁と思っていましたが、福井でも方言として使われていて、調べているうちにかなり共通方言があることを知りました。のくてい、てきない、だてこく、特にだちかんという方言は生粋の飛騨弁と思っていましたが、福井でも使われていることに二度びっくりしました。

共有する理由として

- ・金森長近は越前大野の大野城を築き、城下町をつくり 12 年間治めたのち、飛騨高山を開いた際に何百人かの家臣・家族が越前大野から移住したことで、共通の方言ができたのではないかという説が飛騨金森史の中に記載されています。

- ・金森長近は美濃の人で、京都での茶人として有名であり、京都の文化~ことばの影響はあっても、越前大野との方言の共有は、越前大野からの移住などによる交流説は何かピンとこないのです。

- ・南飛騨弁（下呂市）と郡上の方言とは類似点が多いと言われていて、交流が盛んだったとの説で説明されていますが、やはり何かピンときません。

全国アホ・バカ分布図について

- ・以前見ていました TV 放送の「探偵！ナイトスクープ」という番組の“全国アホ・バカ分布図”という企画で、アホは関西系で、バカは関東系、その境に豊橋~名古屋~岐阜にかけて“タワケ・トロイ”があって、アホとタワケの境が関ヶ原付近と判明し、タワケの分布は富山・石川の北陸を境に“ダラ”になったという内容でした。従来は、アホ・バカ・タワケは地方の言葉としてその地方地方の風土、文化に根ざし形成されたのではないかと考えてきましたが、この番組でこの考え方を根底から変えてしまった恐るべき内容でありました。アホ・バカ・タワケなどを含め、ほとんどの方言は平安から室町にかけて、天皇がみえる文化の中心であった京都のことばが、同心円を描きながら波斑状に地方に広がっていき、新しいことばが流行ると古いことばは消えるものの、境界の場所には追いやられないで残っていくという分析でした。
- ・室町の頃、京都の町でバカが流行り、安土・桃山時代に京都タ



ワケが流行り、三河地方のことばとして定着し、アホはもともと新しく江戸時代初期の頃、京都~上方で台頭し、それと同時にバカが上方から消えていった。

- ・しかも人が移住して言葉が広まったのではなく、人から人へ口伝で都のことばが伝播し、およそ 1 年間に 1 km のスピードでカタツムリが移動しそうなゆっくりとしたスピードで、東西南北あらゆる方向にほぼ等しく広がったと述べられていました。飛騨弁と思われていた方言が各地方でも使われている

- ・かざ（匂い）・・・福井、滋賀、京都、大阪、但馬、高知でも方言として使われている
- ・だてこく（おしやれをする）・・・福井、兵庫（但馬や播州弁）
- ・ごわかく（腹が立つ）・・・福井、松本、静岡、兵庫（播州弁）、岡山にも方言として残っている
- ・だちかん・・・福井、金沢、富山、そして佐渡にも残っている
- ・かいど（家の外）・・・浜松（遠州弁）、福井~富山、伊勢でも家の外、庭として残っている
- ・飛騨弁と思われていた多くの方言は、古い京都の都から何百年（京都から高山まで直線距離で約 200km なので 200 年か）もかけて、ゆっくりと旅をして、境界の地に残っているということです。
- ・田舎ことばでなく、由緒正しい都ことばであるのです。

## <幹事報告>

### ◎R I 日本事務局より

- ・12月のローレートについて  
1ドル100円（現行どおり）

### ◎ガサー、地区R財団幹事委員長、補助金委員長、学友会会長より

- ・ポリオ撲滅 2014 年新春チャリティーコンサートにご協力をお願い  
日時 2014 年 2 月 21 日（金）午後 6 時 15 分開演  
場所 名古屋電気文化会館 ザ・コンサートホール  
申込 1 月 2 4 日（金）の例会までに事務局まで  
入場料 3,500 円 申込締切 1 月 14 日（金）  
\*入場料の 50%相当額をポリオ撲滅のため R 財団に寄付します  
\*クラブにて最低 4 枚以上ご協力下さい

### ◎高山市民部憲章推進協議会より

- ・歴史文化（観光）施設市民無料開放について（ご案内）  
日時 1 2 月 1 日（日）



ロータリーを实践してみんなに豊かな人生を

# 例会報告

## ◎高山市社会福祉協議会より

・平成25年度高山市社会福祉協議会第3回評議員会の議案送付について

### <受贈誌>

美濃加茂RC (会報)

### <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	39名	6名	45名	50名	90.00%
本日	40名	—	40名	50名	80.00%

## <本日のプログラム> 米山奨学委員会

### 委員長 田近 毅

本日は米山奨学委員会担当例会です。新会員の方で米山梅吉さんとはどういう人かご存知ない方も多くおられると思いますので、今回は久しぶりに米出梅吉



さんについて「水漫漫米山梅吉その生涯」のビデオを上映しますのでご覧下さい。上映時間25分です。又ロータリー米山豆辞典をお配りしています。その中の10ページに寄付について書いてありますので、後でお読み下さい。ご寄付を宜しく申し上げます。



## <ニコニコボックス>

### ●山下 明さん

- ①新年家族例会の余興の練習を先日26日に行いました。なかなか踊るのが大変なので練習日を3回から5回に増やす事にしました。親睦委員の皆様のご協力に感謝。
- ②22日のバスのご両親の歓迎会、大変盛り上がり楽しい会でした。設営していただいた鍋島国際奉仕委員長さん、そしてホストファミリーの皆様ありがとうございました。伊藤さんの英語ご力に脱帽。
- ③本日は米山奨学委員会担当例会です。田近委員長さんよろしく申し上げます。

### ●寺田 昌平さん

- ①本日のプログラム、米山奨学委員会です。委員長田近さん、よろしく申し上げます。
- ②柳手康介さん11月16日付で高山カンントリーゴルフクラブのシングル認定されました。おめでとうございます。

### ●鍋島 勝雄さん

先週のエリザベス両親歓迎会には会長幹事始めホストファミリーの方々にはお忙しい中出席していただきありがとうございました。盛大の中に終了出来ました。

### ●内田 幸洋さん

明日バスを無事に次のホストファミリーの塚本さんの所へ移す事が出来そうです。40日間の短い日でしたが楽しい時間でした。

### ●井辺 一章さん

今朝は今年一番の冷え込みとの事。寒い月に入ります。皆さんカゼをひかない様に。

### ●西村 直樹さん

一昨日、結婚記念のお祝いを頂きました。大変嬉しくまた美味しくいただきました。今後も極力夫婦仲良く過ごせればと思います。ありがとうございました。

### ●鴻野 幸泰さん

11月28日家内の誕生日にきれいな花を誠にありがとうございました。井上正さん、先日御来店誠にありがとうございました。そして会社創立10周年誠にありがとうございます。

### ●下屋 勝比古さん

23日に市民健康マラソン3kmを制限時間ギリギリでゴールしました。皆に「やせろ」と言われました。

### ●堀川 和士さん

先週末、久しぶりの大漁。大真鯛が竿をしぼりました。4日間かかって食べ尽くしました。本日の市民時報をご覧ください。

### ●狭土 貞吉さん

本日10時より社会奉仕活動(高山市保護司会理事会と研修会)に出席するためロータリー例会を欠席させていただきます。申し訳ありません。臨時理事会に参加出来ない事、大変心苦しくお許し下さい。我が西ロータリークラブの更なる充実、また発展を祈念いたします。宜しくお願い致します。

